



第 7 回

吉野川市学校再編計画策定委員会

平成 2 4 年 8 月 2 3 日（木）午後 7 時

吉野川市川島庁舎 2 階大会議室

学校再編計画策定委員会第7回会議日程

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 教育長挨拶
- 4 協議事項
 - (1) 中学校の再編計画について 1
 - (2) 小学校の再編計画について 5
- 5 そ の 他
- 6 次回の開催日程 10
- 7 閉 会

協議事項 (1) 中学校の再編計画について

中学校の再編に関して、これまでの会議で出された主な意見をまとめると、おおむね次のようになります。

■ 中学校

(鴨島)	方 法	課題・問題点
鴨島東中・鴨島第一中	鴨島第一中に再編	
	別の場所に新築	用地取得，財政問題

(川島・山川・美郷)	方 法	課題・問題点
市立川島中・山川中	山川中に再編	川島中学校区の見直しの検討 (学校選択制を含む)
	現状維持	適正規模の基準を満たさない (緩和した後の基準は満たす)
	別の場所に新築	用地取得，財政問題

■ 小中学校共通

- ・理想は新築して大規模な学校（適正規模校）を実現すること。
例えば、今の中学校を小学校として使用し、中学校を新しく建設する。
- ・既存校舎を活用するなら、小規模な再編になる可能性あり。
- ・基本方針にとらわれず、自由に議論すべき。
- ・校区の変更，又は学校選択制を検討すべき。
- ・地域への思いはあるが、それ以上に適正規模等を優先した再編の議論をしなければ、何も変わらない。

これらの意見を基に、前回の資料を整理したものが、2～3ページの図表になります。

また、増築を要しない再編の組合せについてのご意見がありましたので、受入可能校のうち増築棟を建設しなくても受入が可能な学校については、丸数字に下線を付けて表記しています。

中学校を再編した場合の生徒数・学級数（平成30年度）

学校名	数値	1年	2年	3年	計	生徒数 (30人程度)	学級数 (3学級以上)	受入可能校	受入可能校 (増築なし)
① 鴨島東中学校 ② 鴨島第一中学校	生徒数	179	188	179	546	○	○	②	×
	学級数	6	6	6	18				
	1学級当たりの生徒数	29.8	31.3	29.8	30.3				
③ 市立川島中学校	生徒数	48	52	54	154	×	×	③	③
	学級数	2	2	2	6				
	1学級当たりの生徒数	24.0	26.0	27.0	25.7				
④ 山川中学校	生徒数	62	62	87	211	○	×	④	④
	学級数	2	2	3	7				
	1学級当たりの生徒数	31.0	31.0	29.0	30.1				
③ 市立川島中学校 ④ 山川中学校	生徒数	110	114	141	365	○	○	④	×
	学級数	4	4	5	13				
	1学級当たりの生徒数	27.5	28.5	28.2	28.1				

- ・ 学級数 … 中学校の学級編制基準は全学年35人で算定
- ・ 生徒数 … 通常学級のみを集計
- ・ 中学校の生徒数は、平成24年度の市立中学校、県立中学校に在籍する生徒数の比率を、平成30年度の推計生徒数に乗じて算出

(参考)

学校名	数値	1年	2年	3年	計	生徒数 (30人程度)	学級数 (3学級以上)	受入可能校	受入可能校 (増築なし)
① 鴨島東中学校 ② 鴨島第一中学校 市立川島中学校 (川島小学校区)	生徒数	210	231	212	653	○	○	②	×
	学級数	6	7	7	20				
	1学級当たりの生徒数	35.0	33.0	30.3	32.7				
市立川島中学校 (学島小学校区) ④ 山川中学校	生徒数	79	71	108	258	×	○	④	④
	学級数	3	3	4	10				
	1学級当たりの生徒数	26.3	23.7	27.0	25.8				

組合せ例と配置図

番号	学校名	受入可能校	受入可能校 (増築なし)	配置図
1	① 鴨島東中学校 ② 鴨島第一中学校	×	×	
	③ 市立川島中学校 ④ 山川中学校	×	×	
4	① 鴨島東中学校 ② 鴨島第一中学校	×	×	
	③ 市立川島中学校	○	○	
	④ 山川中学校	○	○	

(メ モ)

協議事項 (2) 小学校の再編計画について

小学校の再編に関して、これまでの会議で出された主な意見をまとめると、おむね次のようになります。

■ 小学校

(鴨島)	方 法	課題・問題点
上浦小・牛島小・森山小	鴨島東中に再編	中学校の再編が前提

(川島)	方 法	課題・問題点
川島小・学島小	市立川島中に再編	中学校の再編が前提
	市立川島中に併設	財政問題

(山川・美郷)	方 法	課題・問題点
山瀬小・川田小・川田中小・川田西小・種野小	1校に再編（山瀬小又は川田中小又は山川中に再編）	遠距離通学
		川田中小は幼保再編の候補施設
		中学校の移転が前提
川田小・川田中小・川田西小・種野小	川田小と種野小を再編し、川田中小と川田西小を再編	緩和した後の適正規模の基準を満たさない（全て1学級）
		川田中小は幼保再編の候補施設

これらの意見を基に、前回の資料を整理したものが、6～7ページの図表になります。7ページは、検討する組合せ例を網羅している訳ではありません。

また、中学校と同様に、受入可能校のうち増築棟を建設しなくても受入が可能な学校については、丸数字に下線を付けて表記しています。

小学校を再編した場合の児童数・学級数（平成30年度）

学校名	数値	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	児童数 (30人程度)	学級数 (2～3学級)	受入可能校	受入可能校 (増築なし)
① 上浦小学校 ② 牛島小学校 ③ 森山小学校	児童数	52	39	49	48	60	43	291	×	○	①②	×
	学級数	2	2	2	2	2	2	12				
	1学級当たりの児童数	26.0	19.5	24.5	24.0	30.0	21.5	24.3				
④ 鴨島小学校	児童数	49	63	64	62	71	60	369	×	○	④	④
	学級数	2	2	2	2	3	2	13				
	1学級当たりの児童数	24.5	31.5	32.0	31.0	23.7	30.0	28.4				
④ 鴨島小学校 ⑤ 飯尾敷地小学校	児童数	62	87	86	88	91	87	501	○	○	④⑤	×
	学級数	2	3	3	3	3	3	17				
	1学級当たりの児童数	31.0	29.0	28.7	29.3	30.3	29.0	29.5				
④ 鴨島小学校 ⑦ 知恵島小学校	児童数	74	81	82	86	94	84	501	×	○	④	×
	学級数	3	3	3	3	3	3	18				
	1学級当たりの児童数	24.7	27.0	27.3	28.7	31.3	28.0	27.8				
⑤ 飯尾敷地小学校 ⑥ 西麻植小学校	児童数	30	44	42	50	48	46	260	×	×	⑤	×
	学級数	1	2	2	2	2	2	11				
	1学級当たりの児童数	30.0	22.0	21.0	25.0	24.0	23.0	23.6				
⑤ 飯尾敷地小学校 ⑥ 西麻植小学校 ⑦ 知恵島小学校	児童数	55	62	60	74	71	70	392	×	○	⑤⑦	×
	学級数	2	2	2	3	3	2	14				
	1学級当たりの児童数	27.5	31.0	30.0	24.7	23.7	35.0	28.0				
⑥ 西麻植小学校 ⑦ 知恵島小学校	児童数	42	38	38	48	51	43	260	×	○	⑦	×
	学級数	2	2	2	2	2	2	12				
	1学級当たりの児童数	21.0	19.0	19.0	24.0	25.5	21.5	21.7				
⑧ 川島小学校 ⑨ 学島小学校	児童数	54	59	61	59	53	60	346	○	○	⑧⑨	⑧
	学級数	2	2	2	2	2	2	12				
	1学級当たりの児童数	27.0	29.5	30.5	29.5	26.5	30.0	28.8				
⑩ 山瀬小学校	児童数	31	34	22	33	43	32	195	×	×	⑩	⑩
	学級数	1	1	1	1	2	1	7				
	1学級当たりの児童数	31.0	34.0	22.0	33.0	21.5	32.0	27.9				
⑩ 山瀬小学校 ⑪ 川田小学校 ⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校 ⑭ 種野小学校	児童数	63	75	51	63	79	63	394	○	○	⑩⑫	⑩
	学級数	2	3	2	2	3	2	14				
	1学級当たりの児童数	31.5	25.0	25.5	31.5	26.3	31.5	28.1				
⑪ 川田小学校 ⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校 ⑭ 種野小学校	児童数	32	41	29	30	36	31	199	×	×	⑪⑫⑬	⑪⑫⑬
	学級数	1	2	1	1	2	1	8				
	1学級当たりの児童数	32.0	20.5	29.0	30.0	18.0	31.0	24.9				

・ 学級数 … 小学校の学級編制基準は全学年35人で算定

・ 児童数 … 通常学級のみを集計

(参考)

学校名	数値	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	児童数 (30人程度)	学級数 (2～3学級)	受入可能校	受入可能校 (増築なし)
⑪ 川田小学校 ⑭ 種野小学校	児童数	13	16	12	16	20	15	92	×	×	⑪⑭	⑪⑭
	学級数	1	1	1	1	1	1	6				
	1学級当たりの児童数	13.0	16.0	12.0	16.0	20.0	15.0	15.3				
⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校	児童数	19	25	17	14	16	16	107	×	×	⑫⑬	⑫⑬
	学級数	1	1	1	1	1	1	6				
	1学級当たりの児童数	19.0	25.0	17.0	14.0	16.0	16.0	17.8				

組合せ例と配置図

番号	学校名	受入可能校	受入可能校 (増築なし)	配置図		
2	① 上浦小学校 ② 牛島小学校 ③ 森山小学校	○ ○ ×	× × ×			
	④ 鴨島小学校	○	○			
	⑤ 飯尾敷地小学校 ⑥ 西麻植小学校 ⑦ 知恵島小学校	○ × ○	× × ×			
	⑧ 川島小学校 ⑨ 学島小学校	○ ○	○ ×			
	⑩ 山瀬小学校 ⑪ 川田小学校 ⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校 ⑭ 種野小学校	○ × ○ × ×	○ × × × ×			
	3	① 上浦小学校 ② 牛島小学校 ③ 森山小学校	○ ○ ×		× × ×	
		④ 鴨島小学校 ⑤ 飯尾敷地小学校	○ ○		× ×	
⑥ 西麻植小学校 ⑦ 知恵島小学校		× ○	× ×			
⑧ 川島小学校 ⑨ 学島小学校		○ ○	○ ×			
⑩ 山瀬小学校 ⑪ 川田小学校 ⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校 ⑭ 種野小学校		○ × ○ × ×	○ × × × ×			
2 9		① 上浦小学校 ② 牛島小学校 ③ 森山小学校	○ ○ ×	× × ×		
		④ 鴨島小学校 ⑦ 知恵島小学校	○ ×	× ×		
	⑤ 飯尾敷地小学校 ⑥ 西麻植小学校	○ ×	× ×			
	⑧ 川島小学校 ⑨ 学島小学校	○ ○	○ ×			
	⑩ 山瀬小学校	○	○			
	⑪ 川田小学校 ⑫ 川田中小学校 ⑬ 川田西小学校 ⑭ 種野小学校	○ ○ ○ ×	○ ○ ○ ×			

(参考) 平成30年度における各学校及び各学年毎の児童・生徒数の推計

(単位:人, %)

学校名	平成24年度(児童数)						平成30年度推計(児童数)						増減数	増減率	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年			計
	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計			
① 上浦小学校	20	9	22	15	18	15	12	11	4	13	10	10	60	-39	-39.4
② 牛島小学校	21	19	23	21	20	25	16	15	25	21	25	18	120	-9	-7.0
③ 森山小学校	23	27	24	18	26	13	24	13	20	14	25	15	111	-20	-15.3
④ 鴨島小学校	68	75	68	58	77	62	49	63	64	62	71	60	369	-39	-9.6
⑤ 飯尾敷地小学校	32	27	29	33	34	38	13	24	22	26	20	27	132	-61	-31.6
⑥ 西麻植小学校	14	26	14	24	30	32	17	20	20	24	28	19	128	-12	-8.6
⑦ 知恵島小学校	19	26	18	19	19	17	25	18	18	24	23	24	132	14	11.9
⑧ 川島小学校	34	47	37	39	43	45	38	33	48	38	34	44	235	-10	-4.1
⑨ 学島小学校	19	10	23	26	18	20	16	26	13	21	19	16	111	-5	-4.3
⑩ 山瀬小学校	40	36	47	44	53	51	31	34	22	33	43	32	195	-76	-28.0
⑪ 川田小学校	11	6	18	10	15	17	10	11	9	14	14	10	68	-9	-11.7
⑫ 川田中小学校	9	12	16	10	16	16	12	16	11	8	9	8	64	-15	-19.0
⑬ 川田西小学校	6	12	11	13	9	12	7	9	6	6	7	8	43	-20	-31.7
⑭ 種野小学校	3	2	4	8	5	7	3	5	3	2	6	5	24	-5	-17.2
計	319	334	354	338	383	370	273	298	285	306	334	296	1,792	-306	-14.6

学校名	平成24年度(生徒数)			平成30年度推計(生徒数)			増減数	増減率	
	1年	2年	3年	1年	2年	3年			
	計	計	計	計	計	計			
① 鴨島東中学校	49	69	48	166	58	62	170	4	2.4
② 鴨島第一中学校	130	120	133	383	121	117	376	-7	-1.8
③ 市立川島中学校	51	62	56	169	48	54	154	-15	-8.9
④ 山川中学校	73	99	87	259	62	87	211	-48	-18.5
計	303	350	324	977	289	320	911	-66	-6.8

児童・生徒数の推計は、平成24年5月1日現在の実績及び平成24年4月24日現在の住民基本台帳に記載されている0歳～5歳児の人数を校区ごとに当てはめて推計した。転入転出等は考慮していない。
また、中学校の生徒数の推計は、平成24年度の市立中学校、県立中学校に在籍する生徒数の比率を、平成30年度の推計生徒数に乗じて算出した。

(再掲)

適正規模・適正配置の基本的な考え方について（中間集約）

1 基本方針

吉野川市学校再編計画は、次の点に特に基づくものとする。

- (1) 学校の適正規模・適正配置は、児童・生徒にとって望ましい教育環境を実現するためのものであること。
- (2) 計画の内容は、通学距離や通学時間はもとより、通学途上の安全確保に十分配慮し、保護者や地域住民の理解と協力が得られるものであること。
- (3) 学校施設の整備に当たっては、既存校舎の活用を原則とし、防災上の安全性に配慮するとともに、情報化・国際化などこれからの新しい教育に対応できるものとする。
- (4) 計画の対象は、市立の小学校及び中学校とすること。幼稚園は、別に定めた吉野川市幼保再編構想により、保育所と共に就学前施設として幼保一体化を目指すものとする。

2 再編の基準

(1) 適正規模

①小学校

- ・ 1学級当たりの児童数

本市が目指す1学級当たりの児童数は30人程度とする。

- ・ 1学年当たりの学級数

本市が目指す1学年当たりの学級数は、クラス替えができる2～3学級とする。

②中学校

- ・ 1学級当たりの生徒数

本市が目指す1学級当たりの生徒数は30人程度とする。

- ・ 1学年当たりの学級数

本市が目指す1学年当たりの学級数は、3学級以上とする。

(2) 適正配置

①小学校

- ・ 通学距離、通学方法、通学時間

本市において、通学方法は原則として徒歩とし、通学距離は小学校低学年の児童が30分程度で歩くことができる、おおむね2キロメートル以内とする。

②中学校

- ・ 通学距離、通学方法、通学時間

本市において、通学方法は原則として徒歩又は自転車とし、通学距離はクラブ活動の早朝練習等に支障が生じにくい、おおむね4キロメートル以内とする。

※ 再編の基準は、あくまで中間集約であり、これから具体的な再編計画を審議する中で、不整合が生じた場合などは、この基準を見直すこととする。

次回の開催日程

9月 日（ ）午後7時から

川島庁舎2階大会議室

協議事項（予定）

- ・今回の継続審議事項